

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

野鳥の村オープン

自然観察会に150人

飯詰・味噌ヶ沢の「野鳥の村」が五月八日オープンし、十日からの愛鳥週間を前に自然観察会が開かれ、

親子づれなど約百五十人がバードウォッチングや野草観察をして自然を心ゆくまで満喫していました。

「野鳥の村」は、集団移転後の民家を野鳥の家として利用し、ここを起点に観察コースが設けられており、

付近はため池や山林など変化に富み、一帯にはオオルリやルリビタキなど県内でも珍しい野鳥をはじめ、約二十種が生息しています。また、野草も約四百種以上が自生する自然の宝庫です。

この日は、木村啓津軽植物の会会長をはじめ対馬隆さん(日本野鳥の会会員)など五人の案内で、野鳥と野草の二グループに分かれてコースを巡り観察を行いました。

野鳥グループは、双眼鏡などで野鳥をみつけては、鳴き声や姿などをメモし、また野草グループも珍しい植物を見つけては図鑑で調べたりしていました。

参加者は、昼すぎまでそれぞれコースを巡り、最後に野鳥の家に全員が集まり、昼食をとりながらその日の感想を語り合っていました。



バードウォッチングを楽しむ参加者達

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不興不届の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。
 わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により米えゆく郷土をつくります。

昭和63年

№664

6-1

津軽半島の新たな飛躍をめざして

64年度の重点事業を国・県に要望

西北津軽並びに津軽半島の隆盛は、本市の発展と密接不可分の関係にあり、本市は津軽半島地域(五所川原市を中心とした一市九町十村)の拠点都市としての都市機能の充実を期していかなければなりません。二十一世紀を展望するとき、調和のとれた産業の発展、特に工業の振興と道路・農道・河川等の都市基盤

の整備が緊急かつ重要な課題となっています。市では、本市のみならず津軽半島地域の発展に不可欠な事業二十八件をとりまとめ、関係方面にその促進を強く働きかけることにしています。本号では、その中から主なものを七件を紹介いたします。

五所川原大橋建設事業



五所川原大橋の建設現場

本市の市街地と西郡は、一級河川の岩木川で分断されていますが、この両地域を結ぶ橋は現在のところ乾橋一本しかありません。これに加えて、国道一〇一号と三三九号が市街地を縦貫しているため、交通量の増大に対処しきれず慢性的な交通渋滞をきたし、市民のみならず西北地域住民の生活や産業の振興にブレーキとなっており、また、都市防災上からみても大変危険なことです。

そのために、昭和五十四年度から乾橋上流約一キロ以内の平和町から西郡柏村を結ぶ地点にこの事業が進められてきました。現在までに岩木川兩岸から架設してきた橋げたがドッキングし工事は順調に進んできており、本年度中にはコンクリート打ちと取付道路の盛土を終え、六十四年の雪解けとともに、舗装工事に着手し完成の予定です。

五所川原大橋は、本市と西郡とを結ぶ大動脈となるだけに六十四年の早い時期に完成するよう要望するものです。

国道一〇一号・三三九号の一方通行解除について

中心市街地を走る国道一〇一号及び三三九号は、昭和五十二年の都市総合規制に伴い一方通行が実施されて十年が経過しました。しかし、規制後いまだ交通渋滞は緩和されず、むしろ市民生活に大きな支障を与えることとなり、地域の通勤者、買物客等から一方通行に対する不便の苦情が絶えない状況にあります。

このことから、市内の町内会、商店街などの各団体から規制の見直しについて強い要望が出され、市及び商工会議所が中心となって

一方通行の解除に対し、強力に運動を展開してきましたが実現をみずに今日に至っています。

さいわい、昭和六十年に新生大橋が供用開始されており、また、昭和六十四年には五所川原大橋の完成により交通網が整備されることから、市内通過車両の大幅な軽減が期待できます。よって、市民生活の円滑化と商業活動の活性化のため、これを契機に中心市街地の国道一〇一号・三三九号の一方通行解除を要望するものです。



本町通りの交通渋滞

津軽自動車道の早期着工

西北津軽地域は、高速交通整備の立遅れなどから人口の減少、過疎化の現象が進行しつつあり、さらに近年、高齢化が急速に進み集落機能の低下が目立ってきています。

その中で半島振興法の指定は、本市をはじめ津軽半島地域の再開発への期待が大きく寄せられているところであります。特に第四次全国総合開発計画の高規格幹線道路に採択された津軽自動車道(青森―五所川原―鯉ヶ沢間四十キロ区)の整備は、産業の振興、観光の開発、企業

誘致においても多大な成果を上げることが期待できます。

また、完成したあかつきには青森―五所川原間が三十分で結ばれることなど地域の活性化のためにも早期に着工されることを要望するものです。

農道空港調査地区の指定

農林水産省は、農産物を短時間で大都市に輸送することを目的に農道を活用した小型航空機の離着陸場、農道空港の整備を政策として打ち出しました。これは、高鮮度・高品質を要求される生鮮食品、生

花等の流通の合理化を図り農産振興の起爆剤とするものです。本市は、鮮度を要するイチゴの生産や花き栽培が産地化され畑作振興が確立されつつあり、大都市圏と直結することは、本市農業に活力を与えるとともに西北地域の農業振興の活性化に結びつくものといえます。



本市東部を縦貫する広域農道

今後、本市または圏域町村の農道を利用した農産物の輸送拠点としての農道空港の早期実現を図るため、調査地区として指定されるよう要望するものです。

国立「防災科学技術センター支所」等雪の調査研究機関の設置

本市は、昭和五十四年に国から特別豪雪地帯に指定された多雪地帯で、地域特有の「地吹雪」は市民生活に多大な支障を与えています。そのため、本市に国立防災科学技術センター新庄雪氷防災研究所が昭和六十一年以来地吹雪の観測所を設置し、気温・風速・積雪量等の気象条件に加え、地吹雪の起因となる地形・雪質等の調査、地吹雪の予知や吹溜まりの防止、地吹雪発生、制御等の防止技術の開発を研究しています。本市は、このような調査、研究の対象環境にあるので、国が「政府機関の地方移転」を推進していることからその一環として、国立「防災科学技術センター支所」もしくは国立の雪の調査研究機関の設置を要望するものです。

フライト転作野菜モデル産地育成事業の指定

県は、「農業の推進方向」の一環として野菜や果物に「新鮮さ」という付加価値を付け、有利な販売をめざす「フライト野菜」の確立を図るため「フライト野菜産地育成方針」を政策課題として打ち出しました。本市も水田利用再編対策事業の実施以来、畑作振興は幾度か検討されてきたところであり、

このことから、農協などの指導のもとに系統共販体制の確立による販売力の強化を図りながら「フライト野菜」を実施することは、価格面における有利さを招くとともに輸送における地理的条件をも克服することとなります。今後、産地間競争に勝ち抜き、本市の畑作振興のビジョンともなる当事業の指定を強く要望するものです。

津軽北部地区広域営農団地農道整備事業

この事業は、本市から木造町を経て車力村に至る延長約十二キロの基幹的な農道を整備するもので、昭和五十七年から進められています。この事業の一環として、市内田川と木造町芦屋間の岩木川に新津軽大橋建設工事が進められています。

本年度は、橋げたの完成により橋の基礎部分ができあがり、六十五年度に完成予定です。この橋ができると西郡との交流がより円滑になることから、本事業の早期完成を要望するものです。

原市の財政

五所川原市の財政状況を公表
します。

五所川原市長 森田 稔 夫

執行状況

昭和63年3月31日現在

一般会計

歳入歳出予算額 13,274,985千円

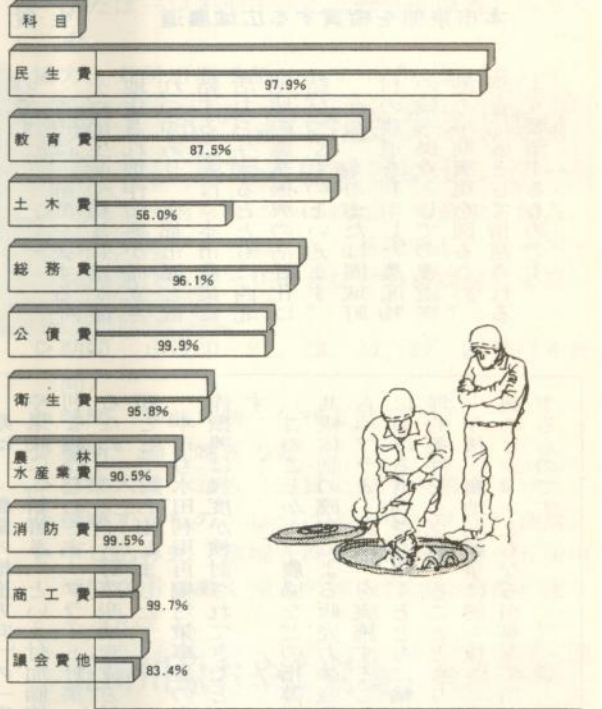
(繰越明許・通次繰越を含む。)

この「五所川原市の財政」は、市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるかを知っていただくために公表しているものです。

今回は、昭和62年度予算の3月31日までの執行状況を公表します。

歳入	収入率 85.2%
予算額 13,274,985千円	収入済額 11,307,619千円

歳出	支出率 89.2%
予算額 13,274,985千円	支出済額 11,846,495千円



第三中学校

みなさんが加入している郵便局の簡易保険積立金は、加入者に支払われるまでの間に、公共施設の整備資金として市に還元融資され、地域社会の発展と住民福祉の向上に役立っています。

- 市では昭和六十二年度に
- 田川・三ツ屋線整備事業 八百万円
- 第三中学校給食施設整備事業 一千四十万円
- 公営住宅建設事業 一千五十万円
- 漆川八号線(橋梁)整備事業 一千六十万円
- 五所川原小学校建設事業 八千八百六十万円
- 狼野長根公園整備事業 一千二十万円

次のとおり融資を受けています。

- 第三中学校建設事業 一億一千二百七十万円
- 五所川原小学校建設事業 八千八百六十万円
- 狼野長根公園整備事業 一千二十万円
- 漆川八号線(橋梁)整備事業 一千六十万円
- 公営住宅建設事業 一千五十万円

くらしに役立つ
積立金の還元融資
簡易保険積立金の
還元融資

市債の状況(一般会計)

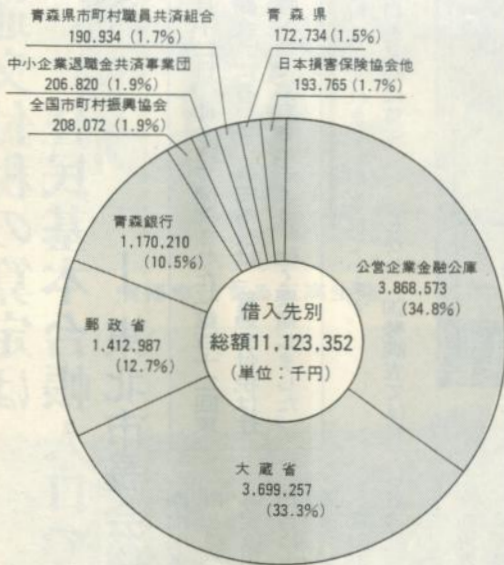
グラフで見る

五所川

昭和62年度予算

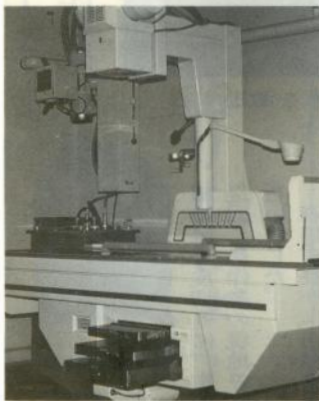
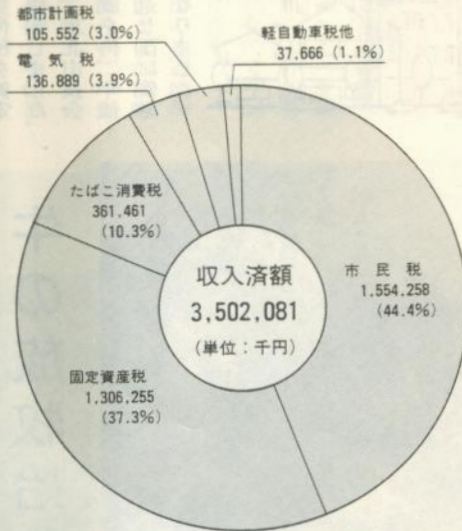
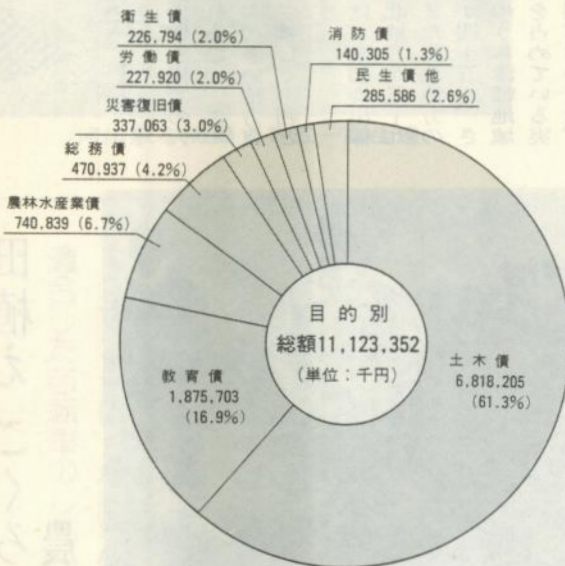
特別会計予算執行状況

(昭和63年3月31日現在)(単位:千円%)



会計名	予算額	収入率	支出率
国民健康保険事業勘定	3,414,671	74.5	78.8
高等看護学院	47,893	12.6	93.8
長者森平和公園造成事業	5,238	100.7	34.5
下水道事業	1,183,482	29.5	81.2
老人保健	1,745,429	94.5	90.6
農業集落排水事業	222,154	8.2	44.0

市税の負担状況



X線テレビ

この積立金は、国民年金積立金及び厚生年金保険などから構成される、みなさんの生活向上に直接役立つよう還元融資されており、市では昭和六十二年度にX線テレビ(西北中央病院設置)購入事業その他に七千万円の融資を受けています。

年金積立金の還元融資



狼野長根公園



五所川原小学校



東北市長会総会で普通交付税の算定方法について提案する森田市長

普通交付税の算定は 住民基本台帳人口で — 東北市長会総会 —

去る五月十二日、仙台市で開催された「第百十二回東北市長会総会」において、森田市長は「普通交付税は住民基本台帳人口で算定されるよう」強く要望しました。

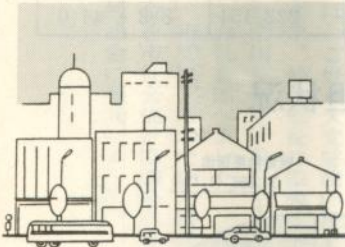
普通交付税は、これまで
国勢調査人口を基礎に算定

されています。

しかし、国勢調査では長

期出稼者は出稼ぎ先での人口と見なされるため、この算定は出稼者の多い地方自治体にとって著しく不利となつていきます。

森田市長は、全国の出稼者のうち東北地方が五十九%を占め、また東北地方のうち青森県が四十五%、さらに青森県のうち津軽地域が五十八%を占めている実情を訴え、国においては、出稼者を含んだ住民基本台帳人口で普通交付税を算定してほしいと提案しました。これに対し、東北市長会では満場の賛成を得、今後全国市長会を通じ国に働きかけることになりました。



預託農家の人達の手で放牧される牛

牛の放牧始まる

— 市営 毘沙門牧場 —

毘沙門牧場

た。

市営毘沙門牧場で五月十三日、黒毛和種の放牧を開始するとともに、今年の放牧の安全を願う祈願祭が吉岡助役、預託農家など約五十人が出席して行われました。

この日、約四十四頭の同牧場に放牧されたのは、成牛と子牛合わせて約百四十頭で、青々と伸びた牧場の草の上を走り回っていました。



梅田地区で田植中の農家を激励する森田市長(右から2人目)

田植えごくろうさま 農作業を督励

田植えが最盛期を迎えた五月十七日、森田市長は梅田地区を皮切りに、市内を巡回し農作業の現地督励を行いました。

森田市長が「田植え大変ごくろうさまです。丈夫な稲を作って、豊作目指してがんばってください」と激励しました。

農家の人たちは作業の手を休めて「苗の成育も良く、豊作が期待できそうだ」と明るい表情で話していました。

五高・五一高

きれいな環境をつくろうと

河川敷を清掃奉仕

きれいな環境をつくろうと、県立五所川原高等学校（佐々木友宣校長・生徒数九百九十三人）の一学年約二百七十人と、五所川原第一高等学校（佐藤頌校長・生徒数四百十六人）の春季体育大会参加者を除く約三百四十人は五月七日、岩木川河川敷を清掃し、市民から喜ばれました。

ア活動実践協力校に指定され、校外の清掃を通して奉仕活動の意義を考えようという行われたものです。

この日は、午前九時三十分から約一時間、八班に分かれ乾橋駐車場、ゲートホール場、市庁舎前お祭り広場などを清掃しました。

また五所川原第一高等学校は、日頃野球やサッカー、陸上競技などの練習にこの河川敷を使わせてもらって

いる恩返しを兼ねて、生徒会JRCが自主的に計画を組み、実施したもので今回が四回目となります。

この日は、市の水道橋から北斗グランドまで河川敷を三列横隊で進み、ごみなどを拾い上げていました。

両校では、今後も奉仕活動を継続し、ボランティア精神の啓蒙を図って行くことにしています。



清掃奉仕する五高生達



河川敷を清掃する五一高生達

チビツ子農園がオープン

—親と子のふれあいを求めて—

種まきから収穫までの作業を通して、親と子のふれあいをつくり心と体をきたえながら生産の喜びと勤労

の尊さを学ぼうと五月七日、市内一ツ谷の「チビツ子農園」がオープンしました。これは、市が市内の小学

校高学年と中学校の児童・生徒とその保護者を対象に開設しているもので今年で十五回目となります。



畑仕事に精を出す家族づれ

開園に先き立ち、大屋市広域新農業センター所長から苗の植え方と管理の仕方について説明があり、その後同センターで育てられたナス、トマトの苗とジャガイモの種イモ、移植べらが無料で配布され、参加者各自に割り当てられた農園（一区画約三十平方メートル）に親子で一緒になって植えつけ、収穫に期待をよせていました。



あなたの自転車に

TSMマークを貼りましょう

TSMマークは、点検整備基準に適合した自転車のしるしです。



TSMマーク

福祉基金に10万円と図書館に図書を寄贈

五所川原ライオンズクラブ

五所川原ライオンズクラブ(木村重治会長)では五月十七日、木村会長、佐々木伯男社会福祉委員長、小野勝章幹事の三人が社会福祉協議会を訪れ、福祉基金



木村重治(左から2人目)と佐々木伯男(中央)が、平山誠(右)と小野幹事(左)に福祉基金の目録を手渡す。

に十万円を寄付、平山誠敏会長に手渡しました。これに対し平山会長は「ご好意に感謝します。社会福祉のために役立たせていただきます」とお礼を述べました。

同クラブからの寄付はこれまで八十万円となり関係者から大変感謝されています。また、同クラブでは市立図書館に設置されているライオンズ文庫の充実を図るため、本年も図書五十二巻を寄贈しました。

同クラブの図書寄贈は、昭和五十四年から継続して行われており、今年で十回目となり四百六十八巻に上っています。

福祉基金にと10万円

田町の尾崎さん



森田市長(右から2人目)に寄付金を手渡す尾崎さん(左)。右は平山誠敏市社福祉協議会長

田町の尾崎正雄さん(70)は五月二十一日、市役所を訪れ福祉基金にと十万円を寄付、森田市長に手渡しました。これは、尾崎さんが春の叙勲で勲五等

瑞宝章を受章した記念に寄付したものです。

この寄付に対し森田市長は「ご好意大変感謝いたします。社会福祉の振興に十分活用させていただきます」とお礼を述べました。

市では、このたびの寄付金を市社会福祉協議会の福祉基金に預託しました。

社会福祉にと8万2千円余

市還暦を合同で祝う会

五所川原市還暦を合同で祝う会(丸海老祐造代表)



平山会長に寄付金を手渡す丸海老会長(右)

では五月五日、社会福祉に役立ててくださいと八万二千五百円を寄付しました。これは、今年六十歳を迎えた人達が集まり人生の一区切りを祝い、第二の人生へのステップに合同で開いた祝う会の収支決算剰余金を寄付したものです。

この日、市内のレストランで行われた祝賀会場で、丸海老代表が平山誠敏市社会福祉協議会長に目録を手渡しました。

この寄付に対し平山会長は「ご好意ありがとうございます。社会福祉のために役立たせていただきます」とお礼を述べました。

狼野長根公園の環境美化にとゴミかご寄贈

五所川原中央ロータリークラブ



平山部長(右)にゴミかごを手渡す成田会長(左から2人目)と渡辺委員長(左)、木村幹事(右から2人目)。

五所川原中央ロータリークラブ(成田保久会長)では五月十一日、狼野長根公園を訪れ、環境美化に役立ててくださいと「ゴミかご」(高さ九十センチ、直径五十五センチ)二個を寄贈、成田会長、渡辺勢津雄環境保全委員長、木村助幹事が平山建設部長に手渡しました。

平山部長は「ご好意に感謝します。同公園を訪れる市民は年々増えており、有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。



児童手当の現況届について

現在、児童手当を受給されている方は「昭和63年度児童手当現況届」を提出してください。

この現況届は、受給者の6月1日現在における養育状況及び所得の状況等を確認するために必要な届出です。

なお、現況届を提出しないと6月分以降の児童手当の支払いが差し止められることとなりますので必ず提出してください。

▷提出期間 6月1日～6月30日

▷提出先 市役所市民課

☎2111番内線262番

「心配ごと相談所」の移転について

心配ごと相談所が次の所へ移転し、生活上の一切の心配ごとについて無料で相談を行うことになりました。

▷開設場所 市老人福祉センター相談室(☎3494番)

▷開設日及び時間 毎週水曜日午前9時30分～午後3時

▷相談員(敬称略)

坂本甚作、鶴谷ヤナ、佐々木善吉、工藤栄、岡田晴正、片岡喜代志、小田桐敦、白戸良徳、前田つな、鶴谷むつゑ、片山英夫、原田市太郎、小野勇治、小笠原せい、成田ツヤ、高満タカ、小野柁雄

ワープロ入門講座 受講生募集

働く婦人の家では、すぐに役立つ初級者向けのワープロ入門講座を開催します。

▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する婦人で2日間参加できる人。

▷日時 6月23日(木)・24日(金)
午後6時30分～9時

▷場所 働く婦人の家

▷受講料 無料

▷募集人員 20人(定員になり次第締切)

▷申し込み締切 6月20日(月)午後4時

▷申し込み先及び問い合わせ先

働く婦人の家(☎8898番)へどうぞ。

第29回 青森県精神衛生大会

▷日時 6月17日(金)午後1時～

▷場所 市中央公民館

▷特別講演 「実年のこころの衛生」
(豊かな老年期を迎えるために)

▷講師 福島 裕先生(弘前大学附属病院神経精神科教授)

※市民の皆さん、お誘い合わせてどうぞ。

身体障害者の巡回診査を行います

▷対象者 ①身体障害者手帳の交付を受けるため診査を必要とする人。②身体障害者手帳を受けた後、診査を受けたことのない人。③障害程度に変化があり、障害程度級の変更または更正医療を必要とする人。④義肢、補装具等の交付、または修理を必要とする人。⑤その他、身体障害者で医療、施設入所等の相談を希望する人。

▷受付時間 いずれも午前9時から11時まで

▷診査科目及び場所

○耳鼻科 6月13日(月) 市保健センター

○内科 6月22日(水) 市老人福祉センター

○眼科 7月5日(火) 市中央公民館

○整形外科 7月22日(金) 市中央公民館

▷注意すること 脳卒中等の障害による人は、発病後3か月以上経過していること。内科受診者は、次の資料が必要ですから持参してください。

①過去の診療記録(カルテ)、またはその写し。

②腎臓機能障害の人は、血清クレアチニン濃度、尿検査結果。③呼吸器、循環器障害の人は、胸部X線写真。④国民健康保険等の保険証を持参すること。

※詳しいことは、市福祉事務所福祉係(☎2111番内線297番)へどうぞ。

働いている皆さんのための 向上訓練受講生募集

技術革新の時代に対応しうる知識や技能の習得を目指す方々のために、向上訓練を実施しますのでお申し込みください。

▷資格 学歴、年齢、性別は問いません。

▷申し込み方法 所定の受講申込書による。(受講申込書は電話等のご依頼により送付します)

▷申し込み締切 各訓練コースとも開講日の2日前まで。ただし、定員になりしだい締切り。

▷受講料 無料(ただし、テキスト代等のかかる訓練コースがあります。)

なお、詳しくは青森職業訓練短期大学校教務課(市内飯詰 ☎373201番)へどうぞ。

◎訓練コース

訓練コース	定員	日数	日 時
マイクロ コンピュータI	10名	6日 (夜)	6月13日(月)～6月18日(土) 18:30～20:30
マイクロ コンピュータII	10名	6日 (夜)	6月20日(月)～6月25日(土) 18:30～20:30
N C 旋盤 (中級)	10名	3日	8月9日(火)～8月11日(木) 9:00～17:00
マシニングセンター (中級)	10名	3日	8月9日(火)～8月11日(木) 9:00～17:00
NCワイヤ放電加工 (中級)	10名	3日	8月9日(火)～8月11日(木) 9:00～17:00

「尾去沢銅の道」参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、尾去沢銅の道めぐりを行います。

みなさんの多数のご参加をお待ちしております。

- ▷日時 6月19日(日)
- ▷コース 五所川原中三前→鶴田役場前→板柳信用金庫→碓ヶ関閘関所→綿木塚→マイルランド尾去沢→資料館→大湯ストーンサークル(昼食)→十和田湖→乙女の像→黒石→板柳→鶴田→五所川原中三前(18:50)
- ▷出発時間 五所川原中三前 午前7時
- ▷会費 5,100円(昼食・入坑料・見学科)
- ▷申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177④1064番)
- ▷申し込み締切 6月13日(火)
- ▷申し込み受付時間 午前8時30分～午後4時まで(日曜日を除く)

古文書解説講習会 —北奥文化研究会—

- ▷日時 6月19日(日)午後1時30分～3時
- ▷場所 市歴史民俗資料館
- ▷講師 小山英治氏(市立栄小学校教諭)
- ▷テキスト代 1,000円(当日納入)
- ▷申し込み先 市歴史民俗資料館(☎⑤9555番) 佐藤さんまで。

自衛官2等陸・海・空士 志願案内

自衛官となる最も一般的なコースです。

入隊と同時に2等陸・海・空士に任命され、新隊員教育隊で教育を受けた後、各部隊に配属され、各種の分野で活躍します。

入隊者は全員営舎内(艦艇内)居住で衣食住は無料支給又は貸与のうえ、初任給112,400円、その他勤務の内容によって各種手当が支給されます。

●任用期間は2年又は3年が一任期ですが、希望者には、選考に基づき継続任用される道がひらかれています。

また、曹・幹部への道もひらかれています。



手話講習会

(社)青森県ろうあ協会

市民に手話を正しく理解していただくとともに、手話奉仕者及び手話通訳者を養成して聴覚障害者の福祉増進を図ることを目的に開きます。

- ▷日程 6月8日～9月21日(毎週水曜日)
- ▷時間 午後6時30分～8時30分まで
- ▷会場 市中央公民館
- ▷受講者 聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有し、将来手話奉仕員、手話通訳者及びろうあ者との交流を希望する人。
- ▷受講料 無料(ただしテキスト代初級400円、中級580円)
- ▷問い合わせ先 渋谷幸造さん(☎⑤3747番) または一戸千加子さん(☎⑤6904番)へどうぞ。

協力 五所川原手話サークル『ひまわり』

刺しゅう講習会 受講者募集 県婦人就業援助センター

- ▷対象 技術を身につけ就業を希望する婦人。
- ▷内容 フランス刺しゅう基礎刺し、ビーズ・スパンコール・リボンなどの特殊材料の扱い方など。
- ▷期間 6月20、21、23、24、27、28日(6日間)
- ▷時間 午前10時～午後2時
- ▷場所 働く婦人の家
- ▷募集人員 20人(定員になり次第締切)
- ▷持参するもの しつけ糸、小バサミ、昼食。
- ▷申し込み先 県婦人就業援助センター五所川原駐在所(働く婦人の家内☎⑤8898番)佐々木さんまで。

五所川原おやこ劇場 会員募集

子どもに夢を！たくましく豊かな創造性を！未来をひらく知恵と勇気を！

- ▷参加資格 誰でも、いつでも入会できます。(ただし、4歳からとします。)
- ▷例会 毎月の会費で年4回、生の舞台を例会としてみます。
- ▷自主活動 子ども達がのびのびと活動出来るようにみんなで計画をたて、たのしい催しをします。
- ▷会費 入会金100円、会費月800円(前納制)
- ▷事務局 市内本町東奥日報社内(☎④2170番)
- ▷申し込み先及び問い合わせ先 小枝信子さん(若葉1丁目☎⑤5957番)又は蓼内英子さん(敷島町☎④3895番)へどうぞ。

結核検診を受けましょう

検診(胸部撮影)は、かんたんですぐ終わります。みんなで受けてわたくしたちの街から結核をなくしましょう。(受診は都合の良い場所で行えます)

月日	場 所	時 間	
6月27日	前田野目 西塚商店前	9:30 ~ 9:50	
	" 大坂登宅前	10:00 ~ 10:20	
	" 福士商店前	10:30 ~ 10:50	
	高野 高野文化センター前	11:00 ~ 11:40	
	持子沢 三上商店前	13:00 ~ 13:30	
6月28日	羽野木沢 コミュニティセンター七和前	13:40 ~ 14:10	
	原 子 コミュニティハウス原子前	14:20 ~ 14:50	
	依 元 農産物加工センター前	9:30 ~ 9:50	
	豊 成 工藤友衛宅前	10:00 ~ 10:20	
	野 里 野里公民館前	10:30 ~ 10:50	
	神 山 コミュニティセンター長橋前	11:00 ~ 11:30	
	松野木 松野木集会所前	13:00 ~ 13:20	
	福 岡 佐々木商店前	13:30 ~ 13:50	
	富 栴 太田寛藏宅前	14:00 ~ 14:20	
	水野尾 水野尾集会所前	14:30 ~ 14:50	
6月29日	若 山 若山公民館前	9:30 ~ 9:50	
	福 山 石岡給油所前	10:00 ~ 10:20	
	浅 井 秋田重勝宅前	10:30 ~ 10:50	
	七ツ館 白戸求宅前	11:00 ~ 11:20	
	広 田 菊地衛生社前	11:30 ~ 11:50	
	" 一戸淳一宅前	13:00 ~ 13:20	
	姥 范 雇用促進住宅前	13:30 ~ 13:50	
	猫 洲 柳谷自動車整備工場前	14:00 ~ 14:20	
	三ツ屋 坂本善作宅前	14:30 ~ 14:50	
	湊 胸肩神社前	9:30 ~ 9:50	
6月30日	" 湊団地集会所前	10:00 ~ 10:30	
	" 木村保険事務所前	10:40 ~ 11:00	
	姥 范 姥范集会所前	11:10 ~ 11:30	
	稲 実 消防屯所前	13:00 ~ 13:20	
	二本柳 寺田時雄宅前	13:30 ~ 13:50	
	唐笠柳 橋文雄宅前	14:00 ~ 14:20	
	石 岡 寺田武道宅前	14:30 ~ 14:50	
	戸 沢 齊藤精米所前	9:30 ~ 9:50	
	朝日興隆 婦人ホーム前	10:00 ~ 10:20	
	飯 詰 秋元商店前	10:30 ~ 11:00	
7月29日	" 市役所飯詰支所前	11:10 ~ 11:40	
	" 新岡兵三宅前	13:00 ~ 13:20	
	" 浜館健一宅前	13:30 ~ 13:50	
	" 野宮義造宅前	14:00 ~ 14:20	
	下岩崎 下岩崎集会所前	14:30 ~ 14:50	
	8月1日	長 富 増田晃逸郎宅前	9:30 ~ 9:50
	" 長富集会所前	10:00 ~ 10:30	
	" 高橋文弘宅前	10:40 ~ 11:10	
	毘沙門 市役所毘沙門支所前	11:20 ~ 11:50	
	" 佐藤粕丞宅前	13:00 ~ 13:30	
8月2日	中 崎 成田幸雄宅前	13:40 ~ 14:00	
	共 栄 共栄集会所前	14:10 ~ 14:30	
	中野川端 山内義雄宅前	14:40 ~ 15:00	
	鶴ヶ園 三好保育園前	9:30 ~ 9:50	
	" コミュニティセンター三好前	10:00 ~ 10:30	
	上 藻 川 川浪民也宅前	10:40 ~ 11:00	
	下 藻 川 消防屯所前	11:10 ~ 11:50	
	田 川 田川集会所前	13:00 ~ 13:20	
	高 瀬 高瀬集会所前	13:30 ~ 13:50	
	福 井 小笠原清衛宅前	14:00 ~ 14:20	
種 井 種井公民館前	14:30 ~ 14:50		

月日	場 所	時 間	
8月3日	沖 飯 詰 古川繁春宅前	9:30 ~ 9:50	
	桜 田 桜田公民館前	10:00 ~ 10:30	
	中 泊 市農協倉庫前	10:40 ~ 11:00	
	川 山 コミュニティセンター中川前	11:10 ~ 11:50	
	桃 崎 葛西勲の丞宅前	13:00 ~ 13:20	
	尻 無 新谷電気商会前	13:30 ~ 14:00	
	十 川 十川集会所前	14:10 ~ 14:30	
	漆 川 木村キンコ宅前	14:40 ~ 15:00	
	米 田 安田俊夫宅前	9:30 ~ 9:50	
	悪 戸 コミュニティセンター松島前	10:00 ~ 10:20	
8月29日	宮 田 渋谷六郎宅前	10:30 ~ 10:50	
	金 山 かいどう児童館前	11:00 ~ 11:20	
	川 代 田 工藤甚一郎宅前	13:00 ~ 13:20	
	前薮・中村 山内啓司宅前	13:30 ~ 13:50	
	一野坪 対馬静賢宅前	14:00 ~ 14:20	
	石 畑 石畑集会所前	14:30 ~ 14:50	
	馬 性 馬性集会所前	9:30 ~ 9:50	
	8月30日	吹 畑 毛内光春宅前	10:00 ~ 10:20
	松島町5丁目 毛内商店前	10:30 ~ 11:00	
	" 7丁目 菊地理咨所前	11:10 ~ 11:40	
8月31日	" 2丁目 松島会館前	13:00 ~ 13:30	
	" 1丁目 木村昂悦宅前	13:40 ~ 14:10	
	田園町 田園町集会所前	14:20 ~ 14:40	
	中 泉 中泉集会所前	9:30 ~ 10:00	
	8月31日	梅 田 梅沢研修センター前	10:10 ~ 10:30
	" 福土紀彦宅前	10:40 ~ 11:00	
	" 竹谷精米所前	11:10 ~ 11:30	
	みどり町8丁目 児童公園前	13:00 ~ 13:30	
	" コミュニティセンター栄前	13:40 ~ 14:20	
	" 広田保育園前	14:30 ~ 15:00	
9月1日	大 町 レストラン藤吉郎前	9:30 ~ 9:50	
	布屋町 西北中央病院前	10:00 ~ 10:40	
	鎌谷町 防災コミュニティセンター前	10:50 ~ 11:30	
	平和町 平和町集会所前	13:00 ~ 13:30	
	9月1日	田 町 白衣神社前	13:40 ~ 14:00
	一ツ谷 大和山道場前	14:10 ~ 14:30	
	" 佐々木移設前	14:40 ~ 15:00	
	9月12日	上平井町 中央集会所前	9:30 ~ 9:50
	中平井町 五所川原小学校前	10:00 ~ 10:20	
	下平井町 川村石炭店前	10:30 ~ 10:50	
幾世森 老人ホーム前	11:00 ~ 11:40		
敷島町 コミュニティセンターしきしま前	13:00 ~ 13:40		
さつき町 沢田栄太郎宅前	13:50 ~ 14:20		
9月13日	旭 町 斉勝駐車場前	9:30 ~ 10:00	
	大 町 マルトモデパート駐車場前	10:10 ~ 10:30	
	柏原町 新岡肥料店前	10:40 ~ 11:00	
	寺 町 木村石油寺町給油所前	11:10 ~ 11:40	
	錦 町 工藤忠商店前	13:00 ~ 13:30	
	小 曲 農村婦人の家前	13:40 ~ 14:10	
	" 工藤勲宅前	14:20 ~ 14:40	
	末広町 五所川原保健所前	9:30 ~ 9:50	
	9月14日	新 宮 新宮集会所前	10:00 ~ 10:30
	若 葉 県営集会所前	10:40 ~ 11:10	
" 森の家前	11:20 ~ 11:50		
岩木町 市民文化会館前	13:00 ~ 13:30		
元 町 小田桐一雄宅前	13:40 ~ 14:10		
新 町 保健センター前	14:20 ~ 14:40		

新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
心の灯読本	加賀 良雄	花のデカメロン	阿刀田 高
世界の英雄伝説	筑摩書房	わが友 アキアヴェッリ	塩野 七生
富士古文獻考証	三輪 義熙	能登怪異譚	半村 良
ソ連帝国7つの謎	恵谷 治	浅水湾の月	森 瑤子
風雪の四十年	日中 友好協会	拝啓息子たちへ	石原慎太郎
子供の人権110番	子供の人権 弁護団	夜明けの睡魔	瀬戸川猛資
図説草木辞苑	木村陽二郎	ホレーショーの哲学	外山滋比古
家ってなんだろう	山中 正	私の古寺巡礼	井上 靖
書道芸術	中田勇次郎	アメリカの家庭小説	佐藤 宏子
静 心	青 森 県 文芸協会	彼女は遅すぎた	メアリ・ ウィングズ
記憶力のすすめ	鈴木 健二	月に住む女	ドナルド・ レームクール
ポンペイの滅んだ日	金子 史朗	核ジャック1988	豊田 有恒
ふだん着の肖像	笹木 恒子	クレオパトラの夢	森 瑤子
社会貢献者事績集	日本顕彰会	異人たちとの夏	山田 太一
アメリカ農業は 脅威か	薄井 寛	とれたての短歌です	俵 万智
人生の時刻表	神 一行	秩父事件の女たち	保高みさ子
シベリア大紀行	T B S 特別取材班	われ逝くもの ごとく	森 敦
我が国の 政府開発援助	外務省 経済協力局	ピカビアの星	村松 友視
たばこの害を 正しく知る	浅野 牧茂	夕あり朝あり	三浦 綾子

献血にご協力を!

今、病気や手術のために多くの人が血液を必要としています。「愛の献血」に市民の皆さん、深いご理解とご協力をお願いします。

期 日	時 間	場 所
6月6日 (月)	午前10時から 午前11時30分まで	五所川原市農協 三好支所前
	午前11時45分から 午後0時45分まで	大川商店前 (藻川)
	午後2時から 午後4時まで	マルトモ デパート駐車場
6月23日 (木)	午前10時から 正午まで	学校法人館田学園 五所川原第一高等学校
	午後1時30分から 午後4時まで	県合同庁舎前 (栄町)

みんなの健康教室

- ▷日 時 6月24日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 桂 修二 先生
(桂整形外科医院長)
- ▷テーマ 「骨粗鬆症について」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会

63年度歯の健康診断室

- ▷日 時 6月4日(土) 午前10時～午後4時
- ▷場 所 中三デパート5階
- ▷内 容 歯の無料健康診査、歯の磨き方指導、図画・ポスターの展示、歯科関連物の展示。
- ▷主 催 県歯科医師会北五支部会
- ▷後 援 市民保健協議会



一刻を争う命空輸され
 両親を司会が泣かす披露宴
 故郷はいい母が居て川がある
 宴会が派手で役人怪しまれ
 神棚へ座れば心あらたまり
 魚拓から始まる父の釣自慢

川柳

川柳岩木吟社

一 閃
 ふみ を
 草 林
 長 一 郎
 牧 星
 西 光

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)